

# 株式会社CFIZ

## トップメッセージ

代表取締役社長  
中山 和亮



## お客様を一番に考え行動できる会社に ～なくてはならないから当たり前存在へ～

2020年に (株)ココカラファイン と エイチ・ツー・オーリテイリング (株) との合併会社として設立しました。ドラッグストアの強みである医薬品・一般化粧品と、GMS (総合スーパー) の強みである日用品・カウンセリング化粧品の良い部分を取り入れ、お客様に喜ばれる店舗づくりをしています。ヘルス&ビューティー商品の売上比率が高く、特にカウンセリング化粧品では、高いシェアと独自の強みを誇る点が特徴です。

これまで培ってきた経営の効率化を更に深化させるとともに、お客様の体験価値の向上を見据えた新たなDX施策などに注力し、地域で一番必要とされる店舗を目指します。

エリア別  
店舗数

計 30 店舗

大阪府 14店舗 京都府 7店舗 兵庫県 6店舗  
奈良県 2店舗 和歌山県 1店舗

※2026年3月末現在

名 称  
所 在 地  
電 話 番 号  
会 社 設 立

株式会社CFIZ  
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-7-30 船場STビル  
8F 06-6265-0125  
2020年4月

## 事業計画と施策

当社は、グループの基本理念である「価値を共創し分かち合う」に基づき、新たな6つの重要戦略を推進することで、「なくてはならない存在」から「当たり前の存在」へと進化を遂げます。

### 重要戦略

1. SNS等からの流行の増加や男性化粧品の急成長など好調な化粧品カテゴリーを更に強化し、既存店舗の活性化を推進します。
2. グループ会員の獲得と顧客の固定化に向け、マツキヨココカラ公式アプリの使用率向上を目指します。
3. デジタルビューティーサービス「マツキヨココカラBe」を通じてお客様に特別な体験を提供し、化粧品分野でのお客様満足度の向上を進めます。
4. PB商品率・欠品率・ロス率など、重要指標の改善に取り組みます。
5. 薬剤師や医薬品登録販売者の専門性向上に寄与する勉強会を実施します。
6. 適正な人員配置を行い、更なる人時効率の改善を目指します。

## 今後の方針

ドラッグストアの役割であるセルフメディケーションの推進や専門家による相談販売に加え、美容・健康に関する積極的な情報発信、データを活用した新たなコミュニケーションを実践します。これらを通じてお客様の体験価値を向上させ、健康に関する「ファーストコンタクトプレイス」としての地位を確立してまいります。その実現の鍵を握るのは「人」であり、当社の従業員一人ひとりによるお客様への深い理解が不可欠です。

お客様の生活がより便利なものとなり、快適で楽しさにあふれる毎日を送れるよう、お客様を一番に考え行動できるスタッフを育成するとともに「未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく」というグループ経営理念を具現化してまいります。

